

子育て・教育は稲沢で・・・稲沢市令和3年度予算のポイント

新年度の一般会計は**451億6千万円**で東庁舎や祖父江等での大型公共工事の終了により対前年度65億7千万円、12.7%の大幅減です。歳入は、市税197億円(対前年度92.3%、16億円の減)、地方交付税22億円、国庫支出金62億円、県支出金35億円、基金繰入22億円等です。地方債残高見込額は市民1人当たり36万8千円と増加しています。(以下は新規施策等の抜粋です。)

●オリ・パラ関連事業・・・0.15億円 教育委員会

4月5日の聖火リレーやPV、奨励金、パラリンピック採火式等

●稲沢おでかけタクシー事業・・・0.25億円 市長公室

75歳以上の高齢者及び障害者等で自宅から市内全域へ運行(勝幡駅や1か所10分程度の一時的立ち寄りも可)、運行時間は平日8:30～17:00原則電話予約、利用料金半額

●自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助・・・0.01億円 総務部

7歳～18歳の児童・生徒等及び65歳以上の高齢者のヘルメットの購入費用の1/2補助(上限2千円) 高齢者安全運転支援装置設置促進事業費補助金も継続

●高齢者補聴器助成事業・・・0.01億円 市民福祉部

認知症の予防に非課税世帯で聴覚障害を理由とする身体障害者手帳のない70歳以上の高齢者を対象、上限3万円

●地域生活支援事業・・・0.82億円 市民福祉部

4月に東庁舎に福祉の拠点が開所されることに伴い成年後見センターの開所や地域生活支援拠点事業の開始など支援の充実を図る

●認知症高齢者等個人賠償責任保険事業・・・20万円 市民福祉部

高齢者等安心おかえりネットの希望者を対象に認知症の方や介護家族の不安解消のため市が契約者となり個人賠償保険に加入

●木のおもちゃを新生児にプレゼント等・・・0.05億円 子ども健康部

森林環境譲与税を活用し新生児の4か月健診時に国産木材のおもちゃを贈呈、児童館等に木のおもちゃを整備

●猫避妊手術費補助・・・0.01億円 経済環境部

野良猫の繁殖を抑え近隣住民への被害等を未然に防止し良好な生活環境の向上を図るため避妊手術の費用を助成(不妊手術(メス)上限1万円、去勢手術(オス)上限6千円)

●小規模事業者活性化補助・・・0.3億円 経済環境部

コロナ禍で打撃を受けた小規模事業者への継続支援としてホームページの開設など売り上げ・利益改善の取組や感染症予防対策に補助金交付(事業費の1/2補助、上限15万円)

●緊急消防援助隊愛知県大隊合同訓練運営事業・・・0.02億円 消防本部

10月28日(木)にサリオパーク祖父江ほかで予定される愛知県等が主催する合同訓練に協力し開催地として運営

●第6分団消防団詰所整備事業・・・0.78億円 消防本部

老朽化した第6分団(大里地区)の詰所を移転整備

●避難所資器材整備事業・・・0.24億円 総務部

体調不良者用テントなど各避難所に配備

●小学校音楽教室空調整備事業

・・・1億円 教育委員会

全小学校の音楽室に空調設備

鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24

●感染防止と利便性の向上

【スマホ決済導入事業】

市税・料金の納付をスマートフォンアプリ(LINEPay、PayPay、PayB)で・・・60万円

【キャッシュレス決済導入事業】

市民課窓口でキャッシュレス決済(クレジットカード、電子マネー、QRコード決済)を導入・・・20万円

【電子申請サービス導入事業】

マイナンバーカードとスマホを利用して住民票や税証明書等の申請可能に・・・0.01億円

【マイナンバーカード交付事業】

交付率向上のため申請窓口の充実、交付予約・管理システムの導入・・・1.14億円

●保育・教育への支援等

【保育支援者配置事業】

保育士の負担軽減・保育の質の向上に保育支援者を試行的に配置・・・0.03億円

【スクール・サポート・スタッフ配置事業】

教員の多忙化解消に雑事務等の職員を配置(東小・西小・里東小・下津小・小正小・治中・西中・祖中)・・・2.34億円

【部活動指導員配置事業】

担当教職員の支援へ指導体制を充実(拡充:明中バスケ男子・治中ハンド女子・西中ハンド女子剣道男女)・・・2.34億円

【ICT支援員配置事業】

小中学校で授業等にタブレットPCを有効活用するため支援員を配置・・・0.36億円

【水泳授業民間委託事業】

西小の水泳授業を民間に委託・・・0.05億円

●まちづくりの推進

国府宮駅周辺地区再開発推進・・・0.06億円
高御堂南・正明寺・国府地区及び稲島東地区における勉強会の開催等・・・0.06億円

●街路・河川整備費

木全池部線、井之口線等の街路整備・・・6.92億円
三宅川流域、福田川流域等の河川整備・・・2.05億円

●荻須記念美術館特別展

生誕120年記念
荻須高德展-私のバリの私-

10月23日から

12月19日まで

開催・・・0.2億円

ア・ラ・グリーユ



TEL 24-6600 FAX 23-0791

愛知県議会報告 J-PRESS

新政あいち 県議団

責任者:鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告は新政あいち県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

令和3年度 スタート!

愛知県議会2月定例会は、**自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例**や法人事業税の超過課税の延長、中核市に移行する一宮市が保健所業務等を行うための条例の一部改正、コロナ対策予算1,308億円(4月2日補正まで累計5,909億円に上ります)を含む当初予算など全ての議案を可決し3月25日に閉会しました。

新年度の**一般会計当初予算は2兆7,163億700万円**に上り、今年度当初比約1,441億円5.6%の増(コロナ対策1,308億円を除くと100.5%の増)です。県税はコロナの影響で法人二税684億円、地方消費税228億円、個人県民税144億円など1,137億円の減で**1兆532億円**(地方贈与税481億円の減を合わせて1,618億円の大幅な減収はリーマンショックの2009年度、赤字決算の1999年度に次ぐ**過去3番目の減収幅**)に止まります。県債残高は過去最高の**5兆6,404億円**の見込み、県民一人当たり約75万円です。



公明党県議団の犬飼議員(中川区選出)が指摘した県社会福祉協議会のずさんな対応には驚愕しました。コロナ禍の中、生活福祉資金貸付制度の総合支援金は特別措置により対象を拡大していますが愛知県の貸付額は全国平均を約10万円下回り、九月に県から県社協に改善の指導をしたにも拘らず担当者は独自のシートで市町村社協に圧力をかけていました。枋本公明党市議団団長に確認したところ稲沢社協では特に問題はなかったようですが、県社協は約三千三百人に救済措置をとるとのことです。



コロナのワクチン接種が始まりつつあり、延期された**東京2020オリ・パラ**が世界共通の祭典となるよう願います。秋には同じく延期した**ロボカップアジアパシフィック2021あいち**や**SDGs AICHI EXPO 2021**がAichi Sky Expoで開催されます。解散総選挙は...



新しくなった休日急病診療所及び稲沢市医師会館



44号 東海北陸自動車道 一宮稲沢北IC (名神には乗り降りできません)

2月定例会委員会質問等から

鈴木からは所属している県民環境委員会で、コロナ禍の中、七十五%の私立高校がオンライン活用で事業実施というアンケート調査があり私立高校等のICT化等について質問しました。授業でのデジタル機器利用ではOEC D等の諸外国が日本を大きく上回っているのが現実ですが、公立高校のタブレット一人一台がようやく国で議論が始まっています。私立高校の現状及び県の取組を質しましたが、二年前の状況は生徒57人に一台と全国平均の5.8人とはほぼ同水準、また新年度は県の施設設備整備費補助金の対象に専修学校を加えるとのことでした。**未来へつづくまちづくり**へ生懸命働きます。

愛知県議会議員
(稲沢市選出)

すずき 純



■愛知克服前進予算・・・新規事業等のポイント

一般会計当初予算の歳出は、扶助費(5億円減)・人件費(84億円増)・公債費(133億円増)の**義務的経費が212億円増の1兆3,033億円、全体の48.0%**、ジブリパークなどの**投資的経費は135億円増の2,932億円、10.8%**、税交付金等(179億円減)やコロナ対策関連事業(1,249億円の皆増)、衆議院選挙(44億円)を含む**その他経費は1,093億円的大幅増で1兆1,198億円、41.2%**です。

令和3年度の当初予算方針は、新型コロナウイルス感染症の克服とWith/Afterコロナを見据えた成長戦略(重点事項からの再掲多数)の2大項目に、重点事項は昨年度の11の柱に対し13の柱で編成しています。以下、新規事業等の超抜粋です。(12は東三河の振興、13は地方分権・行財政改革の推進です)

○新型コロナウイルス感染症の克服

感染拡大防止・医療面での対策/県民生活への対策/経済対策

- ワクチン接種体制の整備など医療提供体制の確保、PCR検査体制の確保、医療従事者応援金・加算金や**回復患者転院受入医療機関応援金**(患者1人10万円)等県独自の支援など**感染拡大防止・医療面での対策**【1,043億円】介護施設等で感染が発生した際の施設消毒費用等への助成など福祉分野の対策【25億円】
- SNS等による相談など児童・生徒の心のサポート体制の充実【8億円】 ICTの活用や体力づくり推進など新しい生活様式に対応した学校教育の充実【27億円】 福祉分野における**県民生活への対策**【2億円】
- 新サービス・新製品開発や金融支援等コロナの影響を受ける中小企業や商店街を支援【1,802億円】 未就職卒業者等の就職支援やオンライン化への中小企業支援など雇用維持・確保対策を推進【3億円】 Go Toトラベル事業への上乘せなど観光関連産業を支援【4億円】 介護ロボット導入支援など福祉分野における**経済対策**【6億円】

○With/Afterコロナを見据えた成長戦略

ステーションAiプロジェクトの推進/ジブリパークの整備推進/リニア中央新幹線の推進/二本目滑走路の整備を始めとする中部国際空港の機能強化/国際展示場の最大限の活用/アジア競技大会の推進/官民でのDXの推進

- 昭和区に建設する**ステーションAi**整備事業やグローバルゲート名古屋内にリニューアルするプレ・ステーションAi事業、世界最高水準のアクセラレータープログラムの展開などスタートアップを起爆剤に持続的にイノベーションを創出する愛知県独自のエコシステムを形成【8億円 外に債務負担行為144億円】
 - 青春の丘、ジブリの大倉庫、どこどこ森の3エリアの2022年秋開業を目指し**ジブリパーク**の整備を推進、もののけの里と魔法の谷エリアは23年開業に向け工事着手【121億円 外に債務負担行為134億円】公園施設整備や周辺道路対策を推進【68億円 外に債務負担行為48億円】 県内周遊観光の促進等【0.85億円】
 - リニア開業を見据え名古屋駅のスーパーターミナル化とリニアインパクトの広域化【0.44億円】
 - 航空ネットワークの回復・拡充に向けた取り組みを進め中部国際空港の2本目滑走路の早期実現を推進【0.29億円】
 - 音楽コンサート開催支援など愛知県国際展示場を活用した展示会産業の振興【2.5億円】
- 今秋の**SDGs AICHI EXPO 2021**及びSDGs関連国際会議の支援などSDGs未来都市あいちを推進【1.14億円】セントレア周辺を中心とした国際観光都市と最先端技術・サービスの社会実装フィールドの**あいち・とこなめスーパーシティ**構想を推進【0.55億円】



【令和3年度当初予算規模】		伸率(%)
一般会計	2兆5,124億余円	100.7
特別会計	1兆3,398億余円	100.6
企業会計	3,114億余円	184.7
合計	4兆1,638億余円	104.2

新年度(2021)	昨年度(2020)
2大項目 コロナ克服と成長戦略 重点事項13の柱	2大項目 ジブリとステーションAi 重点事項11の柱
④次代を創る教育・人づくり ⑤安心と支え合いの福祉・社会づくり ⑥安心できる医療体制の構築 ⑦誰もが活躍できる社会づくり	④人が輝くあいち
⑧選ばれる魅力的な地域づくり	⑤観光あいち魅力発信 ⑥文化・スポーツの振興



ジブリの大倉庫のモチーフの一つ天空の城ラピュタと青春の丘の猫の恩返しです。(スタジオジブリの公開写真から)



AICHI SKY EXPO



- 2026年開催のアジア競技大会の推進及びアジアパラ競技大会の開催に向けた調査【2.28億円】
- 2025年夏のオープンを目指しPFIによる**新体育館**の整備を推進【12億円 外に債務負担行為200億円】
- 愛知県DX推進本部を司令塔にAI・RPA※等の先進的なICT技術による業務改革など行政のデジタル化を加速【5億円】、経営者セミナーやデジタル化推進の人材育成など中小企業等のデジタル化・DXを推進【0.44億円】、中小企業等へのテレワーク導入支援【0.52億円】などあいちDX推進プラン2025に基づき**官民におけるDXを推進**【総額40億円】

※RPA(Robotic Process Automation)とは人間がコンピュータを操作して行う作業を、ソフトウェアによる自動的な操作によって代替すること。(IT用語辞典より)

1.「リニア大交流圏」の形成

社会基盤の整備/交通・航空空港対策、港湾の整備

2. 産業首都あいち

ステーションAiプロジェクトの推進/国際イノベーション都市あいちへの飛躍/次世代産業創出・育成/企業立地推進/中小企業・商店街等の振興

3. 農林水産業の振興

- 高収益化に向けた施設整備の支援や農業用ドローンなどICT化による生産技術の高度化(スマート農業)に取組み農作物の産地の課題解決に向けた戦略的な取組を推進し農業生産力の向上を図る【9億円】

4. 次代を創る教育・人づくり

教育立県あいち、人財創造あいち/グローバル人材の育成・獲得

5. 安心と支え合いの福祉・社会づくり

子ども・子育て支援/高齢者・地域福祉対策/障害者福祉・支援、ノーマライゼーション推進

6. 安心できる医療体制の構築

医療・保健対策

- がん患者妊や性温存治療費や高額な医療費となる体外受精・顕微授精に係る経済的負担の軽減を図るための特定不妊治療費助成、不育症検査費助成など不妊症・不育症等に悩む方の支援を推進【29億円】

7. 誰もが活躍できる社会づくり

産業人材の育成・確保/女性の活躍促進/就職氷河期世代対策

8. あいちのグローバル展開

- 地域日本語教育の総合的な推進計画の策定や外国人等の子どもの進路開拓・進路応援など多文化共生社会づくりを推進【2.31億円】

9. 選ばれる魅力的な地域づくり

ジブリパークの推進/文化・芸術都市あいち/スポーツ

王国あいち/観光都市あいち/あいちの魅力発信

10. 安全・安心なあいち

地震・防災対策/交通安全/防犯対策/消費者の安心

- 犯罪被害者等見舞金や犯罪被害遺児支援金、損害賠償請求権の消滅時効(10年)を防ぐための再提訴費用を助成する再提訴費用助成金など犯罪被害者等に対する支援を推進【0.12億円】

11. 環境首都あいちの推進

- 新たな広域循環モデルの具体化やプラスチックごみの削減、食品ロス削減推進計画の策定など循環型社会の推進【4.7億円】



新体育館の事業者がAichi Smart Arena(NTTドコモ)に決定、バスケット会場は1万5千人収容、設計は隈研吾氏

- デジタル技術や新技術を活用したMaaS※の導入へ実証実験を実施【0.61億円】

※MaaS(Mobility as a Service) マースは出発地から目的地までの移動に対し様々な移動手段・サービスを組み合わせて一つの移動サービスとして提供

- ロボカップアジアパシフィック2021あいち**を11月25日～29日に開催、高校生のトライアル大会も【3.8億円】



- 第38回伝統的工芸品月間国民会議全国大会を11月26日～29日に開催【0.92億円】

- 小学3年生に少人数学級を拡充【12億円】

- 地域部活動の推進やスクールローヤーの設置など教員の働き方改革の実現【16億円】

- PTA設置の空調機設備を活用し公費で設置運用など教育環境を整備【96億円】

- 要支援児童対応推進事業補助など子ども・子育て支援制度の推進等【311億円】

- 障害者スポーツの推進【0.19億円】

- 地域共生社会へ市町村の包括的な支援体制の整備を支援【4億円】

- 就職氷河期世代の職業訓練等を通じた中小企業の人材育成【29億円】

- 2022年11月27日の**県政150周年**に向け記念事業を推進【0.2億円】

- 防災ボランティア活動基金による1団体/グループ上限20万円の防災(災害)ボランティアの活動支援【0.2億円】

- ヘルメット購入費助成(市町村協調補助)など自転車の安全で適正な利用促進【0.52億円】

